

< …のです/…んです > (Es ist so, dass...)

Form

A S (nicht-höflich) んです (んではありません)。

日本に行くんです。
日本に行ったんです。
日本に行かないんです。
日本に行かなかったんです。
日本に行きたいんです。
日本に行かなければならないんです。
…

B Bei DESU-Satz mit Nomen bzw. NA-Adj. in Präsens-Positiv …なんです。

私は学生なんです。
これは佐藤さんの本なんです。
山下さんは元気なんです。
このカバンとても丈夫なんです。

Funktion

A: Es ist so, dass ...; Der Grund ist, dass ... o.ä..

→ Grundfunktion. Ersetzbar durch から-Satz

X: 明日映画に行きませんか。

Y: いいえ、だめです。仕事があるんです。

→ 仕事がありますから。

B: Grundangabe wie A, verwendet als indirekte Antwort auf eine Frage.

X: 明日映画に行きませんか。

Y: 明日は仕事があるんですよ…

C: Indirekte Frage bzw. Bitte

X: この本おもしろいですよ

Y: 本当におもしろいんですか…

X: ちょっと、音楽おんがくがうるさいんですが…

Y: あ、すみません。静しずかにします。

D: Indirekte Frage nach einem Grund

X liest gerade ein Buch. Y weiß, dass X ein Buch liest, möchte aber wissen, warum:

X: 何なにをしているんですか。

Y: 日本語の勉強べんきょうをしています。

Y': 明日テストがあるんです。

Übungen

A: Bilde んです-Sätze.

1. この本はおもしろいです。
2. ドイツは寒さむかったです。
3. 明日、休やすみです。
4. 私の父ちちは医者いしやです。
5. 昨日デパートでこの本かを買かいました。
6. 明日雨あしたあめが降ふると思おもいます。
7. 中村なかむらさんは、背せが高たかくてかっこいいです。
8. このくすりを毎日飲まいにちのまなくてははいけません。
9. 東京とうきょうと大阪おおさかの間あいだを行いったり来きたりしています。
10. 佐藤さとうさんはバカです。

Mittelstufengrammatik 05

B: Lies die Gespräche! Wie kann man sie am besten ins Deutsch übersetzen?

- X: Y さん、やせましたね。
Y: 仕事^{しごと}が忙^{いそが}しいんですよ。
- X: あれ、新^{あたら}しい車^{くるま}ですか。
Y: いいでしょう、昨日^{きのう}買^かったんですよ。
- X: 昨日^{きのう}佐藤^{さとう}さんに電話^{でんわ}をしたんですが、いませんでした。
Y: 佐藤^{さとう}さんは昨日^{きのう}から京都^{きょうと}に行^いっているんですよ。
X: 京都^{きょうと}で何^{なに}をしているんですか。
Y: 重要^{じゅうよう}な会議^{かいぎ}があるんです。
- X: あれ、Y さん、どこに行^いくんですか。
Y: タバコがきれたんですよ。
- X: すみません、ちょっとお願^{ねが}いしたいんですが。
Y: 何^{なに}ですか。
X: ここに、Y さんのサインがほしいんですが。
Y: 今^{いま}ペンを持^もっていないんですが。
X: 私^{わたし}の使^{つか}ってください。

C: Wähle die angemessene Form!

- X: 明日^{あした}、うちでパーティーをするんですが、来^きませんか。
Y: (a. はい、行^いきます。 b. はい、行^いくんです。)
- X: どうしましたか。
Y: (a. お化^ばけが出^でました。 b. お化^ばけが出^でたんです。)
- X: (a. またサッカーを見^みに行^いきましたか。 b. またサッカーを見^みに行^いったんですか。)
Y: ええ、好^すきなんです。
- X: もう宿^{しゅく}題^{だい}をしましたか。
Y: (a. はい、もうしました。 b. はい、もうしたんです。)
- X: もう帰^{かえ}るんですか。
Y: (a. はい、子^こどもが病^び気^{ょうき}です。 b. はい、子^こどもが病^び気^{ょうき}なんです。)